



# R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2010～2011 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「心をつくし、力を合わせて」

◆会長 清水 幸平 ◆幹事 大保木 正博 ◆会報委員長 今井 俊治 ◆会報担当 永井 信次

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F  
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488  
◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600  
◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～  
◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 850 回	49 名	48 名	39 名	—	81.25%
前々回 845 回	49 名	48 名	33 名	7 名	83.33%

<点 鐘> 会長 清水 幸平  
<ソング> 我らの生業

<本日のゲスト>

国際ロータリー第 2630 地区  
岐阜県濃飛分区ガバナー補佐  
伊藤 松寿 様

会員ジュニア 島 宗平 様  
会員ジュニア 松之木 崇夫 様

<会長の時間> 会長 清水 幸平

昨日の市長選挙によって、新しい高山市長が選ばれました。新市長のもと高山の町が市民にとってより住みやすい町となるように期待します。

本日は、濃飛分区ガバナー補佐の伊藤松寿様に 2 回目の来訪をしていただきました。後ほどご指導いただきたいと存じます。また、例会後には伊藤ガバナー補佐を交えてクラブアッセンブリーが開催されます。各委員長の出席をお願いいたします。

さて、本日の例会にはメンバーのジュニアがオブザーバー出席しています。島宗平さんと松ノ木崇夫さんです。「ロータリーの用事だと言って、よく外へ出かけるけど一体何をしているのかな」「ロータリークラブの例会はどんなことをしているのか、そもそもロータリークラブとは何だろうか」と思っているジュニアにも今日はしっかりとロータリーを見ていただきたいと思います。そしてロータリークラブを理解したうえで、奉仕を志向する市民としてまた次の時代を担うリーダーとして育てていただくことを希望します。また、高山中央ロータリークラブは、ローターアクト・クラブを提唱することも考えています。ジュニアの皆さまの参加を期待しています。

さて、本日の例会は 7 月 2 日に国府中に於いて実施された「出前講座」の報告です。この出前講座の実践は、職業

奉仕であり、社会奉仕であり、青少年奉仕であります。CLP という奉仕プロジェクト委員会のプログラムとしても素晴らしい事業です。永家委員長はこの事業を長期プロジェクトとして続けていきたいと考えています。高山中央ロータリークラブの長期計画の中にこの事業を組み込みます。どうか会員の皆様には機会があれば是非とも出前講座の講師として参加していただきたいと思います。



<幹事報告> 幹事 大保木 正博

- ◎R I 本部より
  - ・ロータリアン誌 8 月号 9 月号
- ◎ガバナー事務所より
  - ・ロータリーレートお知らせ  
9 月 1 日から 1 \$ = 8 6 円
  - ・ロータリーカード入会キャンペーンのお知らせ
  - ・クラブ活動の情報提供のお願い  
水、ポリオ、識字率向上について  
8 月 29 日締切
  - 家族参加の奉仕活動、例会について  
9 月 25 日締切
  - クラブまたは地区での広報活動について  
10 月 25 日締切
- ロータリー米山記念奨学会より
  - ・ハイライトよねやま 1 2 6 号
- 名張中央ロータリークラブより
  - ・創立 1 5 周年誌

<高山市より>

・「高山市 デンバー姉妹都市50年の歩み」記念誌

<岐阜県環境生活部人権施策推進課より>

・人権だよりN042

<(株)オクトンより>

・会社移転のお知らせ

新住所 〒103-0004

東京都中央区東日本橋1丁目2番6号

ユモトビル5階

<活動計画書>

・高山西RC ・桑名北RC

## <本日のプログラム>

### 濃飛分区ガバナー補佐 伊藤 松寿 様

2010年シカゴ規定審議会リポートから(2点)

【ロータリーの友・6月号】

- ①「Eクラブが正式に認められる」賛成430 反対85 計515  
Eクラブとは、  
「電子的な通信手段を通じて会合するロータリークラブ」と定義する。

国際ロータリー細則第2条に、

2010.1. Eクラブ

理事会は、各Eクラブを地区に割り当てるものとする。

1つの地区に存在するEクラブは2つまでとする。

(日本ロータリーの解釈は、Eクラブがどこかの地区に属さないければならない。)

※ポール・ハリスが、1905年2月23日にシカゴのユニティビル711号室で3人の仲間とともに初めての会合を開いて以来ずっと続いてきた、会員が実際に会うのが例会という、ロータリーの伝統が大きく変わった瞬間でした。



- ②「決議 23-34 の第1項を奉仕の哲学として使用すること」と決議。賛成444 反対66 計510

「社会奉仕に関する1923年の声明」とは？

ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務及びこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕「超我の奉仕」の哲学であり、これは「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」という実践的な論理原則に基づいている。

## 社会奉仕委員会

永家 委員長

こんにちは、当委員会では子供たちに将来仕事を持つことへの夢を持ってもらう事を目的として、出張講座を開催しました。

継続事業として、取り組んで参りたいと思います。

今回は、7月2日、国府中学の2年生を対象に実施しました。

詳細については、下田委員より報告させていただきます。



## 出前講座「夢を語りあう」



テーマ「夢と仕事」  
平成22年7月2日  
国府中学校体育館

講師：下田会員 社会奉仕委員会

## 事業目的

高山市民憲章の「こどもを愛し、健やかに育て、夢と誇りを持たせましょう」を事業目的とする。

中学生が「夢」を持ち、将来どんな仕事に就いて何をやるのか？明確な目標を持つ生徒は少ないと思います。

職業奉仕を目的とするロータリークラブメンバーとの交流(企業人と生徒の交流)を通して将来の夢や不安を聞き、自分が社会とどんな形で関わっていき、仕事の中での自分の役割と使命を認識してもらうきっかけづくり。

## 期待される効果

- 進路について生徒や保護者の悩みが軽減できる
- 地元への愛着心、就職率が向上する
- 継続事業として行なうことで、成果が判る
- 生徒の希望や、生の声が聞け、今後の課題も見えてくる
- 若者の県外への流出を防ぎ、人としての財産が残せる
- 興味のある職種への関心が高まる



## 事業内容

目的:

- ① 企業の方から仕事に対する情熱や苦勞を、社会人として必要なことなどの話を聞くことを通して、仕事に対する興味を持ってもらう
- ② 将来、仕事を持つことへの夢を持ってもらう

日時:平成22年7月2日(金)  
13:50~15:40

場所:国府中学校体育館

対象者:中学生75名

## 学校側の感想

《きっかけ》

生徒に自分の将来についてしっかり考えさせ、夢や希望を持って生活できる生徒の育成を願いキャリア教育を重視しており、9月末に4日間の職場体験学習を予定している。その事前学習として出前講座を申し込んだ。

《成果》

実際に企業の方々からお話を頂くなかで、働く喜びや苦勞、夢を持つことの大切さなど多くの事が学べた。今年度の出前講座を踏まえ、来年度以降も取り組み、より良いものになりたい。

## 当日スケジュール

- |   |     |
|---|-----|
| (1)校長先生の話(進路学習の意味、講師紹介)                           | 2分  |
| (2)全体講話<br>働くことに対する心構え<br>夢を持つことの大切さなど            | 15分 |
| (3)分科会Ⅰ(各職種に分かれる)                                 |     |
| ①各職種についての講話<br>仕事内容や、やりがいや苦勞など                    | 20分 |
| ②質疑応答   | 15分 |
| (4)分科会Ⅱ グループディスカッション<br>テーマ「企業(職場)はどんな人物を採用したいのか」 | 25分 |
| (5)グループ発表<br>グループ発表者が1分~2分で発表する                   | 15分 |



## 参加メンバーおよび役割

建設業(永家将嗣)	食料品卸販売(永井信次)
食料品卸業(清水幸平)	ケアマネジャー(藤江久子)
損害保険(三枝祥一)	看護士(三枝敏江)
パン製造・販売(谷藤康夫)	医薬品販売(伊藤正隆)
舗装工事(下田徳彦)	不動産業(長瀬栄二郎)
食品加工・飲食店(坂ノ上健一)	議員(村瀬祐治)

以上12名

職種別に各グループに2名づつに別れ、講師およびファシリテーターとしてディスカッションに参加

## 生徒達の感想

- 夢を持つことの大切さを学べた
- 仕事の最終目的はお金でなく、人のためであることを知った
- 多くの人が夢を持てずにいる事が不安
- 夢も人に話すことは恥ずかしいと思っていた
- 知らない仕事が多いが、興味もてた
- 人のことを考えて行動したい
- 企業の人材採用では、自分にとって難しいことを必要されているのではなく、普段から気をつけている事でした
- 「仕事の方程式」は分かりやすく、ためになった
- どんな仕事も大変



## 分科会Ⅱ

## グループディスカッション

テーマ「企業(職場)はどんな人物を採用したいのか」



## グループ発表

## 各グループ発表



## 参加メンバーの感想

- 元気がない、意見が少ないのが残念
- 先生より企業人から勉強できることが多くある
- 内容、時間に無理があった
- とても良い企画
- 打合せが不十分であった
- 生徒主体となつてできればもっと良くなる
- 業種が分かるように作業着など着用してもいいのでは
- 事前に準備された同じ質問や、理想の答えでなく、本音が聞きたい(ディスカッションにならない)
- 継続事業にしたほうが良い
- この内容なら中3～高1位が対象かな
- 現状満足で、ハングリー精神が足りない
- 生徒の意識に格差が感じられた
- 将来の夢を持っている生徒が少ない

## 総評

初めての取り組みであったため、課題もたくさん残りましたが、事業内容自体の評価は大変高く、高山中央ロータリークラブの継続事業として取り組み、今後の改善に活かしたいと思います。また経過を解析することでその成果を確認し、モデル事業として各地へ発信できれば幸いです。

## &lt;ニコニコBOX&gt;

本日 2 回目のクラブ訪問ということで例会に出席させていただきます。よろしくお願いします。

濃飛分区ガバナー補佐 伊藤 松寿 様

伊藤松寿ガバナー補佐様には、大変お世話になります。本日はよろしくお願いします。会員ジュニアの島 宗平さん、松之木 崇夫さんのご来訪を心から歓迎申し上げます。

役員理事一同

伊藤ガバナー補佐には、例会、クラブアッセンブリーとお世話になります。よろしくお願いします。島 宗平さん、松之木 崇夫さん、本日の参加ありがとうございます。ロータリーとはどんなところかよく見て行って下さい。

清水 幸平

伊藤ガバナー補佐のご来訪を歓迎致します。島 宗平さん、松之木 崇夫さんには、オブザーバー出席頂きありがとうございます。本日 14 時より高山市小中学校教頭会で講演を依頼されましたので、担当例会にも関わらず早退します。お許しください。

永家 将嗣

伊藤松寿ガバナー補佐様のご来訪を歓迎申し上げます。

谷腰 康夫 今井 俊治  
三枝 祥一 久々野国良

先週は本当に暑い・熱い・一週間でしたが、昨日よりようやく涼しい秋になろうとしています。先週走り回っておられた皆様ご苦勞様でした。ガバナー補佐もご苦勞様です。

伊藤 正隆

本日の例会を担当させていただきます。よろしくお願いします。

下田 徳彦

昨日の市長選、それぞれお疲れ様でした。我がセブンスターの皆様、炎天下の中、清見ウットフォーラム出演ご苦勞様でした。お陰で楽しい旅行ができましたので、感謝の気持ちをニコニコへ。

高木 純

ロータリーバンドの皆さん、昨日は早朝より夕方までご苦勞様でした。坂之上さん、主催者として松葉杖でよく頑張りました。お互いに早く治しましょう。新井さん、ピットリ当てましたね。選挙評論家殿。

橋本 修